

第74回国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会開催要項

1. 主催 (一財) 北海道陸上競技協会 (公財) 北海道スポーツ協会
2. 主管 室蘭地方陸上競技協会
3. 後援 スポーツ庁 (公財) 日本スポーツ協会 北海道教育委員会 室蘭市 室蘭市教育委員会
(一財) 室蘭市体育協会
4. 協賛 日本自転車振興会
5. 期日 2019年7月20日(土曜日)～7月21日(日曜日) 9時競技開始
6. 場所 室蘭市入江陸上競技場 〒051-0023 室蘭市入江町1番 TEL0143-24-3443
7. 種目及び標準記録

(男子)

(女子)

種目	標準記録	種目	標準記録	種目	標準記録	種目	標準記録	種目	標準記録
【成年】		【少年A】		【少年B】		【成年】		【少年B】	
100m	11秒30	100m	11秒50	100m	11秒80	100m	13秒20	100m	13秒40
400m	52秒80	400m	53秒90	3000m	9分50秒00	400m	1分02秒30	1500m	5分10秒00
800m	2分05秒00	5000m	16分50秒00	走幅跳	5m90	1500m	5分06秒00	100mH	17秒50
110mH	16秒30	400mH	1分01秒50	砲丸投		5000m	17分42秒00	0.762m	
400mH	59秒70	棒高跳	4m00	(5kg)	10m50	400mH	1分09秒00	8.5m	
10000mw	56分00秒00	走幅跳	6m40	(6kg)	10m00	5000mw	30分00秒00	走幅跳	4m60
走高跳	1m80	ハンマー投				走高跳	1m45		
三段跳	13m30	(6kg)	34m00	【少年共通】		棒高跳	(フリー)	【少年共通】	
砲丸投	10m30	やり投	46m00	800m	2分07秒00	砲丸投	9m30	800m	2分30秒00
やり投	50m20			110mJH	18秒80	円盤投	25m50	400mH	1分10秒00
				0.990m		やり投	35m00	三段跳	(フリー)
				9.14m				砲丸投	9m20
				5000mw	29分00秒00	【少年A】		(4kg)	
				走高跳	1m80	100m	13秒30	円盤投	25m10
				三段跳	13m20	400m	1分05秒00	やり投	30m00
				円盤投	33m00	3000m	11分50秒00		
						100mH	17秒35		
						走幅跳	4m75		

※成年女子5000mw・走高跳・棒高跳には少年Aからもエントリーできる。但し、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子または、少年女子A、いずれかの1名のみとする。

※追い風参考記録も標準記録突破の対象とする。

8. 年齢基準 (1) 成年の部に参加できる競技者は、平成13年4月1日までに生まれた者。
(2) 少年Aの部に参加できる競技者は、平成13年4月2日以降、平成15年4月1日までに生まれた者。
(3) 少年Bの部に参加できる競技者は、平成15年4月2日以降に生まれた者(但し、中学生は3年生)。
9. 競技規則 2019年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則による。
10. 参加資格 2019年度(公財)日本陸上競技連盟登録者。
(1) 標準記録に到達している者。
(2) 標準記録到達が原則であるが、ア～ウの種目に限り、下記の記録に到達している者は参加を認める。
ア、少年男子B3000mは、1500m(4分25秒00)・5000m(17分00秒00)
イ、成年女子5000mは、3000m(11分10秒00)
ウ、少年女子A3000mは、1500m(5分20秒00)
(3) 記録の有効期間は、平成30年4月1日より本大会申込み締切日までとする。
(4) 北海道陸協強化委員会から特別に推薦のあった競技者。
11. 参加制限 一人2種目までとする。
12. 表彰 8位までの入賞者に賞状を授与する。
13. 申込方法 ※個人情報について、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

※標準記録を厳守すること。申込み責任者は標準記録に到達した者の記録・大会名・大会日・会場が記載された記録証または大会結果が記載されているもののコピーを必ず添えて申し込むこと。地方陸協は点検し事務局に申し込みとあわせて提出する。

(1) 各所属団体・学校・個人

- ①道陸協HPまたは室蘭地方陸協HPからファイル（電子データ）をダウンロードする。
- ②申込一覧表（様式1）・所属別納金表（様式4）・希望審判名簿（様式5に必ず1団体1名以上（学連含）の名前を記載してください。陸協責任者は確認願います。）に必要事項を記入又は入力・印刷して参加料とともに各地方陸協に提出する。

(2) 各地方陸協

- ①道陸協HPまたは室蘭地方陸協HPからファイル（電子データ）をダウンロードする。
- ②各所属団体・学校・個人から提出された書類をもとに、申込み一覧表、種目別参加人数一覧表、（様式2）・納金一覧表（様式3）・希望審判名簿（様式5に必ず記載してください）を作成する。
- ③必要書類（様式1、2、3、5）を印刷して大会事務局に郵送、2019電子データは電子メールにファイルを添付し送信する。（その際、**様式1と電子データ、様式2、3との確認**を必ず行うこと。）参加料は下記指定口座に振り込む。

(3) 北海道学連登録者は、学校単位で北海道学連へ申し込むこと。

(4) 北海道以外の大学については、各大学で大会事務局へ申し込むこと。

(5) 書類送付先（様式1、2、3、5）

〒051-0023 室蘭市入江町1番 室蘭市入江陸上競技場気付 奥田善和 宛
送金振込先 ゆうちょ銀行（記号）19050（番号）43337281 「ヨシダ ノリヒコ」宛
他金融機関から送金される場合
ゆうちょ銀行（店名）九〇八（店番）908 普通預金（口座番号）4333728
電子データ送信先 okuda1107@io.ocn.ne.jp 室蘭地方陸協理事長 奥田 善和

- (6) 参加料
- | | | |
|-----|-----------|-----------|
| 中学生 | 1種目1,500円 | 2種目2,500円 |
| 高校生 | 1種目2,000円 | 2種目3,000円 |
| 一般 | 1種目3,000円 | 2種目4,500円 |

※上記参加料の他に国民体育大会参加負担金及び傷害補償制度加入負担金2,500円が加算されます。

(7) 申込締切日 **2019年6月21日（金曜日）**

※各地方陸協・道学連で取りまとめて期限厳守で申し込むこと。

14. ナンバーカード **1組400円**で購入願います。（申込時に参加料、負担金とともに納入してください。）

15. その他 (1) ナンバーカード・プログラムは大会前日7月19日（金）13:00～17:00、室蘭市入江陸上競技場で配布します。

(2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行いますが、以後の責任は負いません。

(3) 競技場は、大会前日の9時から17時まで開放する。（用器具等は各自が責任をもって返却すること。）

(4) **【お願い】** 引率の先生に審判をお願いします。各地方陸協でとりまとめ、希望審判名簿（様式5）に記載の上、送付してください。（**参加チームは、必ず1名以上審判員を出すよう、ご協力をお願いします。**）

審判編成および依頼文書はホームページ上にアップします。ダウンロードしてご利用ください。

(5) 申込み後に、やむなく棄権する場合は、その理由書及び証明書を大会事務局に速やかに届出てください。

(6) 北海道陸上競技協会ホームページ <http://hokkaido-rikkyo.jp/>

室蘭地方陸上競技協会ホームページ <http://muroriku243443.wixsite.com/muroriku/services>

(7) 「ふるさと選手制度」について

道外に住居する学生で「国民体育大会本戦」へ北海道代表選手として出場希望する選手は「ふるさと登録届」が必要になります。詳しくは、北海道陸協へ問い合わせください。Tel 011-598-7407

(8) 1日目実施種目

男子:	成年	100m 800m 400mH 三段跳 砲丸投	少年共通	800m 走高跳 三段跳 円盤投
	少年A	100m 400mH 棒高跳 ハンマー投	少年B	100m 3000m 砲丸投
女子:	成年	100m 400mH 棒高跳 砲丸投 円盤投	少年共通	800m 400mH 砲丸投 円盤投
	少年A	100m 3000m 走幅跳	少年B	100m 走幅跳

※上記日程は、確定ではありませんので、変更があった場合は、後日訂正版をHPに掲載します。

- (9) 本大会のトラック種目では、運営上の都合により準決勝を実施しない場合があります。
- (10) 公開練習要領・注意事項等の大会関係事項について、HPに掲載しますのでご覧ください。
- (11) 棒高跳用のポールを送付先
〒051-0023 室蘭市入江町1番 室蘭市入江陸上競技場 宛 ※ 差出人を明記すること。
- (12) 宿泊関係は、旅行者：日本旅行（株）苫小牧支店が取り扱います。詳細は、別途HPに掲載しますのでご覧ください。なお、大会期間中の宿泊は、時期的に厳しい状況が予想されます。

この事業は、競輪の

補助を受けて実施します。

競輪の補助事業

